

トピック9 「学校生活」

学年	単元名	時	活動名	児童の主な活動	主な英語表現
3	学校は楽しいね	1	学校にある文具を見つけよう	イエス・ノーゲームをする。 文具の影絵当てゲームをする。 学校にあるものピンゴをする。	What is this? / It is a pen. Do you have (scissors / a pencil / a book / a desk / a chair / a notebook / a crayon)?
		2	かくれた文具を当てよう	文具ゲームをする。 ブラックボックスゲームをする。 ジェスチャーゲームをする。 パートナーを見付ける。	pencil, book, desk, chair, crayon, notebook, eraser, ruler What's this? / It's a pencil.
		3	文具の使い方を教えよう	モザイククイズをする。 「えいごリアン3」を視聴する。 文具の使い方を示す。	What's this? Can you guess? How do you use it?
4	学校探検しよう	1	これはなあに?	文具ピンゴをする。 借り物ゲームをする。 絵や写真から気付いたことを話す。	I like soccer. I like hide-and-peek. Do you have a pen? Yes. Here you are. Where is the lunch room?
		2	学校探検をしよう	見取り図上で学校探検をする。 特別教室とそこにある備品のマッチングゲームをする。	Go straight. Turn (right / left). What's this room? A science room. Which card do you want to turn over?
		3	この部屋は何の教室?	仲間探しゲームをする。 教室名カルタをする。	What room is this? It is a music room. Where is a piano? It's in the music room.
5	どの教科が好き	1	好きな教科を当てよう	友達の好きな教科を当てる。 アメリカや日本の教科書を見てどの教科の学習か当てる。	Who likes math? What subject is this? What subject do you like? I like music. Japanese, math, social studies, science
		2	友達に聞いてみよう	メモリーゲームをする。 インフォメーションギャップゲームをする。	What subject is this? Where is a card of math? What subject is on Monday 1st period?
		3	どの地域の音楽かな?	教科書クイズをする。 外国の伝統的な音楽を聞き、どの国の音楽科を考える。 人気音楽ベスト3を調べる。	What subject is this? Which country do you image from this music? Which music do you like?
6	外国の学校生活を知らう	1	外国と日本の学校生活を比べよう	外国の学校生活について話を聞く。 マッチングゲームをする。 日本の学校生活と比べて感じたことをまとめる。	What's this? - It's a school bus. Which are the Japanese textbooks? Do they bring their lunch? I go to school by bus. - Do you? I walk to school.
		2	放課後の過ごし方	アメリカの学校生活の様子を見て、日本との差異や同質性について考える。 放課後の過ごし方を知る。 ジェスチャーゲームをする。	What do you do after school? I chat with my friend. I do volunteer activity. I play basketball in the gym. I take my dog for a walk. I help my family.

トピック9 学校生活 第3学年 学校は楽しいね

第1時 学校にある文具を見付けよう

(目標) 文具など教室にあるものに関する英語表現を使ったゲームを通して、友達や担任と楽しくかかわろうとする。【1】  
文具に関する英語表現に触れ、身の回りで使われていることに気付く。【3】

時配	児童の主な活動	指導上の留意点と主な英語表現	備考
5	1 動作を交えながら歌を歌う。 "The Pretty Little Purple Pen"	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語であいさつをし、簡単な会話を交わす。</li> <li>英語表現に合わせて、体を動かして反応させる。Purple pen の絵を見せて、イメージをつかませる。</li> </ul>	CD
5	2 イエス・ノーゲームをする。 ・ 文具に関する質問に答える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵カードを提示し、英語表現と結び付けさせる。 Do you have (scissors / a pencil / a book / a desk / a chair / a notebook / a crayon)?</li> </ul>	
10	3 文具の影絵当てゲームをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>影絵を提示し、それが何かを当てさせる。</li> <li>画像処理ソフトを使って、文具の写真を影絵に加工することもできるし、OHP の上に載せるだけでもよい。 What is this? - It is a pen.</li> </ul>	絵カード 影絵
15	4 学校にあるものピンゴをする。 	<ul style="list-style-type: none"> <li>ピンゴシートの中に好きな文具の絵をかかせ、ピンゴを楽しませる。</li> <li>1回目は、引いたカードの文具名を教師が答え、2回目は子どもに順番に答えさせる。</li> <li>日本語で答えるときは、英語で言い換えて聞かせる。</li> </ul>	ゲームカード
10	5 外国製の文房具を写真で見て日本と比べる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>あらかじめ ALT に写真や文具の提供を求めておくとうよい。</li> <li>どこの国の文具かを国旗と併せて紹介する。日本の文具と比べて気付いたことを発表させる。</li> <li>日本と似ている文房具もあれば、日本ではあまり見られない文房具もあることを話す。</li> </ul>	写真

第2時 かくれた文具を当てよう

(目標) 文具に関する英語表現を使ったゲームを通して、友達や担任と楽しくかかわろうとする。【1】

時配	児童の主な活動	指導上の留意点と主な英語表現	備考
5	1 動作を交えながら歌を歌う。 "The Pretty Little Purple Pen"	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語であいさつをし、簡単な会話を交わす。</li> <li>動作を入れたり、絵を指し示したりしながら、楽しく歌を歌わせる。 A pencil case, crayons, scissors ...</li> </ul>	CD
10	2 文具ゲームをする。 ・ 2チームに分かれ、ALT や担任が言った文具を、黒板にはった紙の中から見付け、ハエたたきでたたく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>はじめは名前を言うだけにし、次第に文具に関するヒントに変えて、考える楽しさも味わわせる。</li> <li>勝ち負けにこだわらず、楽しくゲームができる雰囲気をつくる。 a pencil, a book, a desk, a chair, a notebook, a crayon, We use it when we sit down. What's that?</li> </ul>	掲示用の 絵カード ハエたたき
10	3 ブラックボックスゲームをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>各班の代表者を前に出して答えさせてもよいし、班の中で</li> </ul>	

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ブラックボックスに入っている文具が何かを触って当てる。</li> </ul>	それぞれに楽しませてよい。	ブラックボックス
10	4 ジェスチャー・ゲームをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 絵カードにかいてある文具をジェスチャー表現させ、他のみんなに当てさせる。</li> </ul>	絵カード
10	5 パートナーを見付ける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文房具のイラストを2枚一組になるように用意しておく。一人に1枚ずつ配布し、ジェスチャーを使って、自分と同じカードを持っている相手を見付けるゲームを楽しませる。</li> <li>・ ジェスチャーでもずいぶん通じることについてコメントし、本時の活動を振り返らせる。</li> </ul>	児童用カード

### 第3時 文具の使い方を教えよう

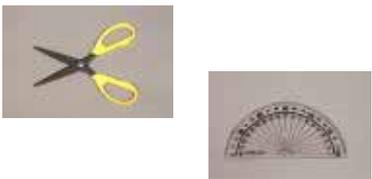
- (目標) 文具に関する英語表現を使ったゲームを通して、友達や担任と楽しくかかわろうとする。【1】  
文具の名前を答えたり、文具の使い方をジェスチャーで伝えたりすることができる。【2】

時配	児童の主な活動	指導上の留意点と主な英語表現	備考
5	1 あいさつをし、動作を交えながら歌を歌う。 "The Pretty Little Purple Pen"	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 英語であいさつをし、簡単な会話を交わす。</li> <li>・ 動作を入れたり、絵を指し示したりしながら、楽しく歌を歌う。</li> </ul>	C D
15	2 モザイククイズをする。 ・ スクリーンに写った文具の名前を当てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 色々な文具の写真画像処理ソフトを使って「モザイク」「渦巻き」に加工し、スクリーンに映し出して、「What's this?」と問い掛けながら、それが何であるかを当てさせる。</li> <li>・ 児童にとって身近なものから始めて、段々と分かりづらいものへと進める。すぐに分からないものには、その特徴や使い方などをヒントとして出す。</li> </ul>	パソコン プロジェクター
10	3 NHK学校放送番組「えいごリアン3」2007年度2回目放送「ものを見せる」の回の「カプセル侍」「マイケルとメカゴリアン」のコーナーを視聴する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 番組視聴後、番組と同じように、「What is this?」や「How do you use it?」と児童に語り掛ける。</li> <li>・ なんとか答えようとする姿やよい反応をほめる。日本語で答えてもよいこととする。</li> <li>・ 教師が、「Yes. It's an eraser.」など、英語の名前を投げ返したり、動作を加えたりして分からせるように支援する。</li> </ul>	DVD もしく は、イン ターネッ ト利用
15	4 視聴後、番組に出てきた文具の名前を答えたり、文具の使い方をジェスチャーで示したりする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本時の活動のよさをほめ、振り返りをさせる。</li> </ul>	文具 教材教具 掲示用カ ード

トピック9 学校生活 第4学年 学校探検をしよう

第1時 これはなあに？

(目標) 学校の中の物や場所に関する英語表現を使ったゲームを通して、友達や教師と楽しくかかわろうとする。【1】  
アメリカの学校の写真を見たり説明を聞いたりして、同じところや違うところに気付く。【3】

時配	児童の主な活動	指導上の留意点と主な英語表現	備考
5	1 動作を交えながら歌を歌う。 "The School-yard Song"	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語であいさつをし、簡単な会話を交わす。</li> <li>動作を入れながら、歌を歌う。</li> </ul> <p>I like soccer. I like hide-and-seeK.</p>	CD
15	2 文具ビンゴをする。 	<ul style="list-style-type: none"> <li>3×3のビンゴシートの中に、教室の中にある文具の中から9つを選ばせ、絵をかかせる。</li> <li>慣れてきたら4×4の16マスで楽しませることもできる。</li> <li>1回目は、引いたカードの文具名を教師が答え、2回目は子どもに順番に答えさせる。</li> <li>日本語で答えたときは、英語で言い換えて聞かせる。</li> </ul> <p>Do you have (a pen / a notebook / a pencil / an eraser / a ruler ...)?</p> <p>Oh, yes. Here you are. / Sorry, I don't.</p>	
15	3 カード集めゲームをする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>5種類の文具の絵カードを多数用意する。A君はペンのカードを5枚、B君は鉛筆のカードを5枚といったように、各自が同じカードを5枚ずつ持つ。</li> <li>教室内を回り、他の友達に"Do you have a ?"と、自分が持っていない残り4枚のカードについて尋ねて、相手が持っていたらもらう。</li> <li>尋ねられた子は、そのカードを2枚以上持っていたら渡す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お互いに1回聞いたら次の相手を探す。</li> <li>ジャンケンをして勝った方だけが尋ねられるというようなルールにしてもよい。</li> </ul> 	絵カード
10	4 外国の学校について、絵や写真を見て気付いたことを話したり、クイズに答えたりする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ALTに自分の国の学校の様子を話してもらおう。外国の暮らしについての本から写真をスキャンして取り込み、それをプロジェクタで見せながら話をしてもらおうようにする。</li> <li>スクールバスやランチルームが違うこと、図書館や音楽室があることは同じだということなどに気付かせる。</li> <li>学校の絵や写真を活用して、クイズを楽しませる。</li> </ul> <p>How many rooms? Where is the (lunchroom / classroom / science room / office / music room / gym)?</p>	拡大した外国の小学校の写真など

NHK 学校放送番組「えいごリアン4」2006年度4回目放送「ねえ、それ貸して」を「借り物ゲーム」の前に視聴させることもできる。

第2時 学校探検をしよう

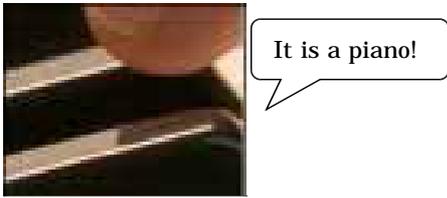
(目標) 学校の中の場所に関する英語表現に触れ、日常でも使っていることに気付く。【3】

時配	児童の主な活動	指導上の留意点と主な英語表現	備考
5	1 動作を交えながら歌を歌う。 "The School-yard Song"	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語であいさつをし、簡単な会話を交わす。</li> <li>動作を入れながら、歌を歌う。</li> </ul>	CD

20	2	<p>学校の見取り図上で、学校探検をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消しゴムなどを人形に見立て、英語の指示に従って、地図の上を歩くように動く。</li> <li>・ 行き当たった教室は何かを答える。</li> </ul> 	<p>I like soccer. I like hide-and-seek.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 英語表現が理解できるように、教師も指示に合わせて見取り図上のコマを動かす。</li> <li>・ 見取り図は簡単なものを用意する。</li> </ul> <p>Go straight. Turn (right / left). Go down the stairs.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 答えは日本語でよいこととする。教師が英語で言葉を返したり、間違えたときにはその場所にあるものを言ってヒントを与えたりする。</li> </ul> <p>What room is this? - A science room. There is a piano in this room. - A music room. You can play basketball here. - A gym.</p>	学校の地図
15	3	<p>特別教室とそこにある備品のマッチングゲームを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 黒板に教室の絵とそこにある道具の絵を裏返しにしてはる。</li> <li>・ 児童は方向を表す英語表現を使って、カードを選択する。教室と備品が合えば、1ポイントもらうことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指で指し示したり、日本語で言ったりしてもよいことにする。教師が英語で言葉を返して聞かせる。</li> <li>・ グループ対抗にすることもできる。</li> </ul> <p>Which card do you want to turn over? This one? Right. / Left. / Up. / Down. a gym - basketball court a music room - a piano a science room - a beaker</p>	掲示用カード写真
5	4	<p>活動を振り返る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日常でも使っている英語表現を想起させ、身近に感じさせる。</li> </ul>	振り返りカード

第3時 この部屋は何の教室？

【目標】 英語を聞いて、おおよその内容をつかみ、知っている単語やジェスチャーなどで反応することができる。【2】

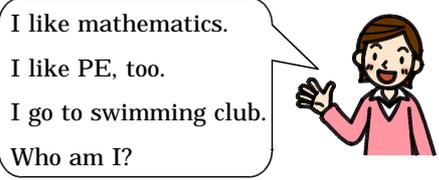
時配	児童の主な活動	指導上の留意点と主な英語表現	備考
5	<p>1 動作を交えながら歌を歌う。</p> <p>"The School-yard Song"</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 英語であいさつをし、簡単な会話を交わす。</li> <li>・ 動作を入れながら、歌を歌う。</li> </ul> <p>I like soccer. I like hide-and-seek.</p>	CD
15	<p>2 仲間探しゲームをする。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特別教室にある備品の絵や写真の一部の拡大図を見せ、この教室のものか答えさせる。</li> <li>・ 答えることができないときは、英語やジェスチャーを使ってヒントを与えて支援する。なんとか答えようとする姿やよい反応をほめる。</li> </ul> <p>Where is this? What room is this? It is a music room. classroom, lunchroom, library, principal's room</p>	備品の写真または絵 掲示用カード
15	<p>3 教室名カルタをする。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ カードを配布し、グループで教室名カルタを楽しませる。</li> </ul> <p>いろいろな教室の言い方に触れたり、スリーヒントクイズでその教室を推測してカードを取ったりする。</p> <p>Where is a piano? It is in the music room. Where is a beaker? It is in the science room.</p>	児童用カード
10	<p>4 活動を振り返る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 振り返りカードに単元を通しての気づきや感想を書かせる。</li> </ul>	振り返りカード

トピック9 学校生活 第5学年 どの教科がすき？

第1時 好きな教科をあてよう

(目標) 好きな教科を友達に尋ねたり、自分の好きな教科を伝えたりすることができる。【2】

アメリカの教科書を見たり説明を聞いたりして、同じ所や違うところに気付く。【3】

時配	児童の主な活動	指導上の留意点と主な英語表現	備考
15	1 好き、嫌いを話題にし、友達の好きな教科を当てる。 	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語であいさつをし、気分を尋ねるなど簡単な会話を交わす。 Good morning. How are you?</li> <li>事前に書いておいたインタビューシートを基に、スリーヒントを出し、だれのことを言っているか考えさせる。</li> <li>慣れてきたら、全ての教科のカードを黒板に掲示して、"Who likes math?"と質問をする。</li> </ul>	インタビューシート 掲示用教科カード
10	2 アメリカや日本の教科書を見てどの教科の学習か当てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>アメリカの教科書は、州によって違うことを補足する。教科書が手元にない場合は、インターネットなどの画像を活用して提示する。児童が気付いたことを英語で返したり、補説したりする。</li> </ul> <p>What subject is this? English, math, science, geography, American history Ah, math. You know, one plus two is three.</p>	アメリカの教科書
20	3 学級の友達の好きな教科を調べる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>クラスの友達に好きな教科を尋ね、黒板にはってあるその教科の絵カードの上に を付ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>クラスを自由に動き回り、友達に尋ねさせる。教科名がうまく英語で言えない場合は、教師に尋ねるように指示する。</li> </ul> <p>What subject do you like? - I like P.E.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>クラスの傾向を振り返り、授業のまとめとする。</li> </ul>	インタビューシート

第2時 友達に聞いてみよう

(目標) 教科に関する英語表現を使ったゲームややり取りを通して、友達や担任と楽しくかわらうとする。【1】

英語を聞いて、おおよそ内容が分かり、知っている単語やジェスチャーなどで反応することができる。【2】

時配	児童の主な活動	指導上の留意点と主な英語表現	備考
10	1 教科書の写真や、スリーヒントクイズから、教科名を当てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語であいさつをし、簡単な会話を交わす。</li> <li>前回使った資料を活用し、"What subject is this?"と質問する。次々にカードを提示したり、裏を見せて予想させたりする。</li> </ul>	パソコン プロジェクター
15	2 メモリーゲームをする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>黒板の大きな時間割に教科の絵カードを裏返しにしてはっておく。</li> <li>教科の絵カードについて、時間割のどこにあるか、月曜日の4時間目の教科は何かなどの質問に答える。</li> <li>正解したチームは1点もらえる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の実態によって、扱う教科カードの数を決める。最初は少なめにし、慣れてきたらカードを増やすようにする。</li> <li>不正解だった場合は、また裏返しにして、しばらくしてからそのコマについて尋ねる。</li> </ul> <p>Where is a card of math? - Monday, 5th period. (どこかのコマを指しながら)What subject is this?</p>	旗写真 教科カード 掲示用の絵カード 時間割表
20	3 インフォメーションギャップゲームをする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>各自が同じ時間割のシートを持つ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教師がモデルとして児童とやり取りをし、質問やワークシートに書かれている語いを理解させる。</li> <li>知っている単語やジェスチャーなどでやり取りをしてもよ</li> </ul>	ゲームシート 掲示用の

<p>ただし、ところどころ空白になっている、その空白の箇所も班によって異なる時間割である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教室を動き、自分の班以外の児童に、自分のシートに書かれていない曜日の教科を聞き出す。じゃんけんで勝った児童から質問をし、情報を得る。次に負けた児童が質問をする。</li> <li>時間内に空白のコマの教科名を埋めるようにする。</li> </ul>	<p>いことにする。</p> <p>(Yes / No で答える質問をさせる場合)</p> <p>Do you have Japanese on Monday, first period?</p> <p>(Monday, one)でも可とする。</p> <p>(直接教科名を尋ねさせる場合)</p> <p>What subject is on Monday, 1st period?</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>最後に答え合わせをして終わる。</li> </ul>	<p>絵カード 数種類の ゲームシ ート</p> 
---	---	--

第3時 どの地域の音楽かな？

- (目標) 音楽に関する英語表現を使ったやり取りを通して、友達や担任と楽しくかかわろうとする。【1】  
世界の民族音楽を聞き、それぞれの国に民族音楽があることを知る。【3】

時配	児童の主な活動	指導上の留意点と主な英語表現	備考
10	<p>1 教科名クイズをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の写真や、スリーヒントクイズから、教科名を当てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>簡単なあいさつの後、アメリカの小学校の出席の取り方を知らせ、一人一人の名前を呼んで答えさせる。</li> <li>前回使った資料を活用して質問する。慣れてきたら、全ての教科のカードを黒板に掲示して、リズムに乗ってチャンツを楽しませる。</li> </ul> <p>What subject is it?</p> <p>Japanese, social studies, math, science, art, music, P.E., home and economics</p>	<p>掲示用教科カード</p>
15	<p>2 外国の伝統的な音楽を聞き、どこの国の音楽かを考える。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界の民族音楽を聞かせ、どんな国がイメージできるかを話し合わせる。</li> </ul> <p>ヨーデル(スイス)、サンバ(ブラジル)、フラメンコ(スペイン)、フラダンス(ハワイ)、コサックダンス(ロシア)、バグパイプ(スコットランド)、レゲエ(南米)</p> <p>Which country do you imagine from this music?</p> <p>Do you like this music? Which music do you like?</p>	<p>DVD もしくは、インターネットのサイト活用</p>
10	<p>3 人気音楽ベスト3を調べる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お気に入りの音楽に手を挙げさせ、クラスで人気の音楽を調べる。</li> </ul> <p>Who likes this music? Do you like yodel?</p>	
10	<p>4 音楽と国について話を聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>その音楽に関する写真を見せながら、簡単な英語を使って説明をする。</li> </ul> <p>Swiss people love yodel! Brazilians love samba! Koreans love Samul-Nori. Russians love Cossack dance!</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれの国で学び、楽しんでいる音楽は、それぞれの国の生活や文化と関係が深いことなどを補足する。</li> </ul>	<p>日本の楽器</p>

NHK 学校放送番組「えいごリアン4」2006年度7回目放送「だれにでもあるよね、すききらい」や「スーパーえいごリアン」2006年度第8回放送「お気に入りのミュージシャン」を視聴させるのもよい。

トピック9 学校生活 第6学年 外国の学校生活を知らう

第1時 外国と日本の学校生活を比べよう

(目標) 学校生活に関する英語表現を使ったやり取りを通して、友達や担任と楽しくかかわろうとする。【1】  
外国の学校生活を調べて日本の学校と比較し、同じところや違うところに気付く。【3】

時	児童の主な活動	指導上の留意点と主な英語表現	備考
20	<p>1 外国(アメリカ)の学校生活について話を聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ALTの出身国の学校生活について話をしてもらう。</li> <li>日本人教師のみの授業の場合は、アメリカの学校の様子について話をする。(アメリカである必要はないが、インターネット上で一番情報を集めやすいので、ここではアメリカとした。)</li> </ul> <p>American students sometimes study with computers. They eat lunch in the cafeteria. They don't have school lunch. The American textbooks are thick. The Japanese textbooks are thin. In the USA, many students go to school by bus.</p> <p>(教科名等) spelling chart, science, social studies, geography, reading, storytime, D.E.A.R(Drop Everything and Read), lunch and recess, math, lab, music <li>時々、クイズ形式で写真に関する質問をする。ジェスチャーを交えながら質問し、単語レベルであってもいいので、反応することを求める。</li> <p>What's this? - (It's a) school bus. Which are the Japanese textbooks? Do they bring their lunch?</p> </p>	<p>写真 教科書などの実物</p>
15	<p>2 マッチングゲームをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>4人でグループをつくり、学校生活に関するカードを全部配る。</li> <li>相手の名前を呼び、質問する。質問したことと同じカードを持っていれば、相手に渡す。</li> <li>2枚揃ったら机に並べる。早く手持ちのカードがなくなった方が勝ち。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>カードゲームの仕方を英語で説明する。</li> <li>理解が十分でないときには動作で示したり、言い換えたりする。一度代表の子どもたちのデモンストレーションを通して、理解させる。英語表現が分からないときは身振りでもよいことを確認する。</li> </ul> <p>I go to school by bus. Do you? I walk to school.</p> 	<p>児童用カード</p>
10	<p>3 日本の学校生活と外国(アメリカ)の学校生活を比べて感じたことをまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本との違いや同質性についての気付きや感想を発表させる。児童の言葉から活動をまとめ、次回の活動へつなげる。</li> </ul>	

第2時 放課後の過ごし方

(目標) 英語を聞いて, おおよその内容が分かり, 知っている単語やジェスチャーなどで反応することができる。【2】  
ボランティアに対する姿勢や放課後の過ごし方などの違いに気付く。【3】

時間	児童の主な活動	指導上の留意点と主な英語表現	備考
15	<p>1 アメリカの学校生活の様子を見て, 日本との差異や同質性について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア活動の取り組みについても比べる。</li> </ul>  	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネットで検索したアメリカの学校の様子をプロジェクタで投影して見せる。</li> <li>上靴に履き替ええないことは違う, 学校の旗があるのは自分たちの学校と同じだなど, 児童の気付きを取り上げていく。</li> <li>児童の反応を簡単な英語で返し, 英語表現を聞かせていく。</li> <li>アメリカでは, 各州によって使用する教科書や休日などが違うこと, 州は現在50あるが, 建国当時は13で, それが国旗に表されていることなどを話す。 The national flag is the Star-Spangled Banner.</li> <li>アメリカや日本の学校や地域で取り組んでいるボランティアについてインターネットの画像や写真を見せて話題にする。</li> <li>アメリカでは, 自分の力で何かを解決しようとする姿勢と, お互いに助け合う気持ちを持っていて, ボランティア活動が学校や地域で行われていることを話す。日本でも, 学校や地域でボランティア活動を行っていることを想起させる。</li> </ul>	<p>PC プロジェクタ</p> 
15	<p>2 放課後の過ごし方を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アメリカの小, 中学校の児童, 生徒の放課後の過ごし方を聞いて, 英語表現と絵カードを結び付ける。</li> </ul> <p>I play basketball.</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>質問に対してすぐに児童が分からなくても言い換えたり, 絵や写真, ジェスチャーを使ったりして伝え, 考えさせる。 I chat with my friend. / I play basketball in the gym. I go to the library. / I do my homework. I take my dog for a walk. / I help my family. I do volunteer activity. / I play baseball in the ground.</li> </ul>	<p>掲示用カード</p>
10	<p>3 ジェスチャーゲームをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>カードを一枚引き, そのカードが示している放課後の過ごし方をジェスチャーで知らせ, みんなに当ててもらおう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゲームを通して英語表現に慣れさせる。慣れてきたら, カルタ取りも楽しませる。 What do you do after school? I play basketball in the gym.</li> </ul>	<p>児童用カード</p>
5	<p>4 振り返りをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>振り返りカードに, 文化理解の視点で気付いたことや感想を書かせて終わる。</li> </ul>	<p>振り返りカード</p>